

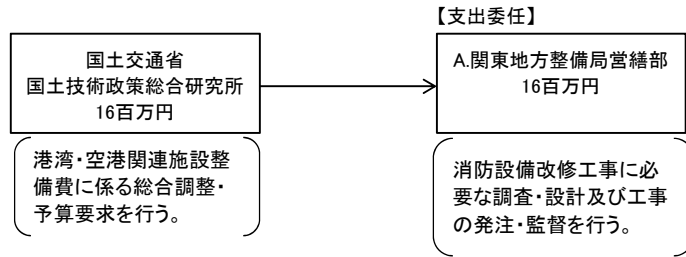
平成24年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	港湾・空港関連施設整備費		担当部局庁	国土技術政策総合研究所(横須賀)		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H23		担当課室	企画調整課		課長 麻山 健太郎		
会計区分	一般会計		施策名	-				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	調査、試験、研究に必要な施設の改修を適切に行い、国土技術政策の企画立案と密接に関係のある総合的な調査、研究開発を適確に実施できるようにする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	調査、試験、研究及び開発等に伴う業務に、支障のないように施設の改修を行う。なお、平成23年度については、第二庁舎にて老朽化している自動火災報知設備の改修を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	17	17	16	14	13	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-17	17	-15	15		
		計	0	33	1	29	13	
	執行額		0	32	1			
執行率(%)		0	96	100				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	本事業は施設整備を行うものであり、定量的な成果目標を示すことができない。			成果実績				
				達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本事業は施設整備を行うものであり、定量的な活動指標で事業の進捗を表すことができない。			活動実績 (当初見込み)				-
					()	()	()	
単位当たりコスト	本事業は施設整備を行うものであり、事業実施中において定量的な成果実績や活動実績を示すことができない為、単位当たりコストを示すことができない。			算出根拠				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	施設整備費	13	13					
	施設施工旅費	0	0					
	施設施工庁費	0	0					
	-	-	-					
	-	-	-					
	-	-	-					
計	14	13						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	第二庁舎は、国際業務の研究を行う国の施設であり、その改修は国が行うことが適切である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	本事業は、支出委任先の関東地方整備局が一般競争入札で実施しており、競争性は確保されている。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	第二庁舎の消防設備は、そこで勤務する職員の安全の確保に不可欠なものであり、整備されることで十分に活用されている。
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名 ー	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	国が実施すべき事業であり、支出先の決定は競争性が確保されている。また、整備されることで十分に活用されている。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	設計・施工について、より効率的・計画的な事業の実施を図り、コスト削減を図るべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	個々の研究の円滑な実施において緊急性の高い内容を優先させるとともに、別々の工事を1つに纏めることで効率化とコスト削減を図ることとした。		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
ー			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	423	平成23年行政事業レビュー	0417

※平成23年度実績を記入



旅費
0百万円

庁費
0百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

A.関東地方整備局営繕部			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
施設費	第二庁舎消防設備改修工事	16			
計			計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	関東地方整備局営繕部	消防設備改修工事に必要な調査・設計及び工事の発注・監督業務	16	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					